

成長戦略を述べる大西常務  
創立50周年を迎えて今後の事業展開について発表する

▶成長戦略を述べる大西常務



首都圏を中心に開発・運営管理が一体となったオフィスビル事業を展開する日総ビルディング氏が出席。

日総ビルディング

記者会見では、同社の取締役社長の大西紀男氏と常務取締役の大西隆之氏が出席。

（東京都港区）は、今年「日総ビルディングの前身の日本総合建物を経て平成10年に再起してから15年を迎えるとともに、平成14年に合併したサンブレデン産の創立満50周年の節目の年となるという。これらを記念して21日に「ホテルオークラ東京」の本館2階オークルームにて記者会見のほか、同ホテルの平安の間において記念式典を開催した。

「当社では平成19年より『日総ナンバビル』内で小規模オフィスフロアの営業を開始し、平成24年には知的生産性の高い少数精鋭企業向けに、コンパクトながら大企業とのオフィスと遜色のない空間・設備設計の『エキスパートオフィス』を虎ノ門と新横浜で立ち上げ、順調に稼働しており、順調に稼働しております。その他にも、デスク1台1名での個人事業やベンチャー企業向けのスタートアップオフィス（仮称）アドバンスオ

フィス』を新たに立ち上げ、今年7月に渋谷駅南口にてオープンする予定です。さらには、今夏より新たなビジネスチャ

業務を検討しています。また、シリコンバレーの中心であるパロアルトを

拠点とした日米間のベンチャー支援ネットワークを実施。同社の取締役社長の構築など幅広い分野でチャレンジして参りたいです」（大西 隆之氏）



大西社長が挨拶を行う

その後、「日総 感謝の夕べ」と題したアルゼンチンタンゴのアトラク

士による歓談を行い、終